



関ひろみ通信

発行責任者：さいたま市議会議員 関ひろみ [公明党市議団控室] さいたま市浦和区常盤6-4-4

さいたま市議会 令和6年9月定例会報告

9月4日～10月18日の45日間、さいたま市議会9月定例会が開催されました。

今定例会では、本会議において市民生活委員会で議案外質問と、決算特別委員会で令和5年度歳入歳出決算認定について質疑を行いました。



市民生活委員会での議案外質問

◇コミュニティ施設について

○運用面の改善について

② 予約システムがわかりづらい。周知方法や未払い者への通知など、運用改善が必要なのでは？また使用料の支払いについて、キャッシュレスでの支払いができないことは不便である。

④ 運用変更の周知を図るほか、メール通知を発するシステムになっていることから、この登録をお勧めしていく。また、予約時における予約システム上の案内を、よりわかり易い表現に修正する等、改善を図る。



○プロジェクターや音響設備などの更新について

② プロジェクターや音響設備が古くて、使い勝手が非常に悪いと利用者から聞いている。備品や設備の更新ルールはどのようになっているのか？今後どのように更新していくつもりなのか？

④ コミセンの備品や設備に関する整備については、指定管理者とのリスク分担の取り決めに基づき、修繕や買替を実施している。備品や設備が故障した場合は、優先的に対応することとしている。備品等の更新を順次実施していく。

◇EV充電スタンドについて

○市役所、公共施設等の利用状況について

② 本市は他の自治体に先駆けてEV普及を進めてきているが、事業開始から10年以上が経過している。課題等はあったのか？今後も市の方で整備・運営を続けていくつもりなのか？

④ 公共施設へのEV充電器を設置する一方、多くの充電器が平成24年頃に設置されたものであり、耐用年数を超えている機器も多く、近年故障が発生している。今年度は、市内での官民含めた充電器設置状況を確認し、普通充電器の有料化を基本に検討を行うとともにシェアサイクルの事例に似た民間活力の導入も検討していく。



令和7年度予算編成 並びに施策に対する要望書

清水さいたま市長に「令和7年度予算編成並びに施策に対する要望書」を提出しました。要望書では、物価高騰対策・防災減災対策・高齢者支援・子育て支援・まちづくりなど、分野ごとに132項目に取りまとめました。要望事項が1つでも多く市政に反映されるように取り組んで参ります。



令和5年度決算特別委員会の質疑より

まちづくり委員会での質疑内容

・市民サービス向上や行政コストの削減のため指定管理者制度のもと都市公園の管理運営を行っているが、どのように管理運営されたのかを踏まえ、下記の質疑を行いました。

・北区の小山公園(街区公園)を紹介。公園一面草原になっているが、指定管理者任せではなく、公園の大規模・小規模に関わらず点検や整備の徹底をお願いしたい。

・公園付近の住民の方から公園に是非、防犯カメラを設置して頂きたいとの強い要望あり。公明党の推進で防犯カメラ付き自動販売機の設置が各区に設置され現在、北区内で10箇所市内トータル84箇所まで増設している。今後も更に設置を強く要望した。

・公園施設の新設・改修について、以前、北区内の公園の滑り台を利用されているお子さんが洋服にペンキが付着したためすぐさま、北部公園管理課で対応し保護者の方より喜んで頂いたが、近年の酷暑で各公園の遊具が心配と訴え点検や改修状況を要望した。

・公園施設の新設では、高齢者の方々より公園内に健康遊具を設置して欲しい。また、子ども用の遊具も増やして欲しい等要望を訴える。



皆様の声が「カタチ」になりました！

道路をきれいに整備しました！

北区宮原町、北区役所西側の道路。市民の方から車が通ると道路の小石が自宅周辺に飛び散る、家が揺れるとの連絡を受け現地へ。北区役所、さいたま市道路維持課により路面をきれいに舗装しました。近隣の方々より喜びの声が届きました。



皆様のご意見・ご要望を関ひろみまでお気軽にお聞かせください。